

農業農村工学会誌 第89巻第3号

目次

ページ		
巻頭	特別寄稿 東日本大震災復旧・復興の十年と災害対応に係る今後の展望	農林水産省農村振興局整備部防災課 青山健治
1	展望 地域資源の活用による中山間地域の地域活性化研究	農研機構農村工学研究部門地域資源工学研究領域 石田 聡
3~24	小特集 地域資源の活用による中山間地域の地域活性化	
3	原木きのこの特産品化による町おこし	国際農林水産業研究センター 木村健一郎 埼玉県中央部森林組合 原口雅人
7	坂元棚田を維持するための生産意欲向上の取組み	宮崎大学農学部 竹下伸一 酒谷むらおこし(株) 日高茂信 道の駅酒谷 野邊和美
11	中山間地域の農地保全に資する要因と集落営農の持続性	新潟大学農学部農学科流域環境学プログラム 田中三冬 新潟大学自然科学系 坂田寧代
15	鳥獣害対策を通じたジビエ等利用の現状と展望	農研機構中央農業研究センター 平田滋樹 農研機構東北農業研究センター農業放射線研究センター 中村大輔 農研機構東北農業研究センター 渡邊 彰 農研機構中央農業研究センター 竹内正彦
21	農村福祉支援と農村企業連携を活用した中山間地域の活性化	(株)協和コンサルタンツ 左村 公 (一社)ふるさと屋 高橋幸照 三重県農林水産部 田中 隆 (株)協和コンサルタンツ 諸藤聡子
25	小特集<参考資料>：今回の小特集テーマに関連する既刊の小特集一覧	
27~38	報文	
27	ミャンマーにおける灌漑ストックマネジメントの実務研修	(公社)国際農林業協働協会 松原英治 (一社)海外農業開発コンサルタンツ協会 大平正三 (株)CDC インターナショナル 八木和彦 朝日航洋(株) 柰谷榮里・今井友桂子
31	温暖化台風による水害に挑む水土里資源のソフトパワー	石川県立大学名誉教授 早瀬吉雄
35	農業水利施設を活用した小水力発電の展開状況	戸田建設(株)土木エンジニアリング部 玉置亨介 農林水産省農村振興局整備部設計課 瀧川拓哉
40~51	技術レポート	
40	北海道支部：畑地帯における GIS を活用した土砂流出予測マップの作成	北海道オホーツク総合振興局東部耕地出張所 野口順也 益村測量設計(株) 関山泰臣 北海道農政部農村振興局事業調整課 守山耕一 北海道十勝総合振興局産業振興部南部耕地出張所 長瀬大児

42	東北支部：東日本大震災による被災水田の整備後の地力評価事例	宮城県北部地方振興事務所 宮城県震災復興・企画部震災復興政策課 宮城県農政部園芸振興室	遊佐隆洋 加藤宏一 松谷達馬
44	関東支部：世界かんがい施設遺産となった備前渠用水路の開発と保全	丸栄コンクリート工業(株) 埼玉県大里農林振興センター	齋藤譲一 配島 謙
46	京都支部：デジタル画像処理技術を用いたフィルター材の平坦度管理	北陸農政局加治川二期農業水利事業所 大成建設(株)	廣川一郎 熊谷聡之
48	中国四国支部：ICT 建設機械の活用による圃場整備工事	山口県美祿農林水産事務所農村整備部	松本 嵩
50	九州沖縄支部：サトウキビ栽培における潮風害防止のための散水の検討	ジーアンドエスエンジニアリング(株) 九州大学大学院農学研究院 鹿児島県農政部農地保全課	藤安一輝 凌 祥之 有村和廣
53~60	コミュニティ・サロン		
54	Cover History 水神の御許（おもと）みのり育む名蔵ダム —表紙写真由来— —沖縄県石垣市—	国際農林水産業研究センター農村開発領域	木村健一郎
56	通信教育 技術者継続教育機構 第186回通信教育問題		
60	部会報告 第30回農村道路研究部会研究集会開催報告		
61	インフォメーション・コーナー		

【表紙写真講評】水神の御許みのり育む名蔵ダム（木村健一郎）

自由な想像— 日本の神話では山の神が重要な役回りをしていて、それを起源とするのだから、「山の神」は俗語として今に及んでもよく使われる。箱根駅伝では実況アナウンサーの必須語で山を走り上る強い走者の指示代名詞だ。下りの走者へのそうした代名詞がないのは不思議だが、いずれにしろ強いという意味が山の神の真髄の一つであり、その部分が転じて妻の異称としても定着している。山の神は時々荒れるからというも妻の異称のゆえんらしいが、とにかく山の神は人々の営みにおいて崇めなければならないものの総称ではある。

神が宿る山の多くは高山である。しかし写真の名蔵ダムにまつわる神がすむ山、於茂登岳は高くない。といっても沖縄では最高峰だという。標高 526 m。東京郊外の高尾山でさえ 599 m。その於茂登岳の神は山岳信仰の神とは違った「山の神様」と呼ばれるのにふさわしいナルンガーラという（水の神様）だということだから素敵だ。

石垣島はずっと於茂登岳から流れる山水によって農業を頼んできた。

その山水を配してくれる水の神様ナルンガーラ（於茂登御主神）に祈願をする風習が続いていて、写真のダムができた後も展望台横に神様の座は移設されてダムを見守っているという。

ダムは、1971年の半年以上連続して雨が降らなかった干ばつで大きな打撃を受けたことをきっかけに造られることになった。干ばつは農業ばかりではなく牧草をも奪って畜産業を痛めつけた。

念願のダムの姿は山の神の配下にはいささか不釣り合いなほど、端正、シンプルにすっきりとした造りだ。ここに水を溜め置けば、という気持ちも伝わってくる。

“異境”を少しも強調することのないこの写真は淡泊に見える。だがその視線が私たちの自由な想像を遊ばせる。写真の質によって、私たちの遊び方（想像・学び方）も変わってくる。

（講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規）

Special Contribution

Ten Years of Restoration and Reconstruction from the Great East Japan Earthquake and Views on the Disaster Prevention and Rehabilitation Works

SEIYAMA Kenji.....i

Feature Section : Regional Activation of Mountainous Area by Utilization of Local Resources

Rural Revitalization with Specializing Local Products of Bed-log Cultivated Mushroom

KIMURA Kenichiro and HARAGUCHI Masato.....3

Activities for Farming Incentives to Maintain Sakamoto-Tanada

TAKESHITA Shinichi, HIDAKA Shigenobu and NOBE Kazumi.....7

Conducive Factors of Farm Land Conservation in Hilly and Mountainous Area and Continuousness of Community Based Farm Cooperative

TANAKA Mifuyu and SAKATA Yasuyo.....11

Current Status and Future Visions of Utilization of 'Gibier' and Other Process through Countermeasures against Wildlife Damage

HIRATA Shigeki, NAKAMURA Daisuke, WATANABE Akira and TAKEUCHI Masahiko.....15

Revitalization of Utilizing Rural Welfare and Collaboration with Companies in Mountainous Areas

SAMURA Isao, TAKAHASHI Yukiteru, TANAKA Takashi and MOROFUJI Satoko.....21

Papers

On-the-job Training of Irrigation Stock Management in Myanmar

MATSUBARA Eiji, OHIRA Shozo, YAGI Kazuhiko, MOKUTANI Eri and IMAI Yukako.....27

Soft Measures to Water Damage Caused by Global Warming Typhoons

HAYASE Yoshio.....31

Current Progress of Small-scale Hydropower Utilizing Irrigation Facilities

TAMAKI Kyosuke and TAKIGAWA Takuya.....35

Technical Reports

Hazard Map on Soil Erosion Using GIS in Upland Farming Area

NOGUCHI Junya, SEKIYAMA Yasutomi, MORIYAMA Kouichi and NAGASE Taiji.....40

Case Study of Soil Fertility Evaluation after Improvement of Paddy Fields Damaged by the Great East Japan Earthquake

YUSA Takahiro, KATO Koichi and MATSUTANI Tatsuma.....42

Development History and Preservation of the Bizenkyo Canal Registered as the World Heritage Irrigation Structures Registration

SAITO Joichi and HAJIMA Ken.....44

Flatness Management of Pond Filter Material Using Digital Image Processing

HIROKAWA Ichiro and KUMAGAI Satoshi.....46

Agricultural Field Improvement Work by Utilizing ICT-construction Machines

MATSUMOTO Takashi.....48

Study on Irrigation Water Requirements for Salt Leaching of Sugarcane Cultivation

FUJIYASU Kazuki, SHINOBI Yoshiyuki and ARIMURA Kazuhiro.....50